

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間想定火災避難訓練は年2回、定期的に行うことができているが、地震津波想定訓練は机上訓練に留まっている。	日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震に備えることができる。	○内閣府で発表している、最大クラスの巨大地震を想定した避難訓練を行う。	6か月
2	49	元気な方の外出は比較的行われているが、体調が一定しない方や看取りの方の外出はできていないのが現状。	体調が一定しない方や看取りの方でも、一時でも外気浴を楽しむことができ、心地良いと感じる時間を提供する。	○玄関先やベランダに観賞用の花を飾る。 ○体調が良い時に、玄関先やベランダで日光浴を行う。体調には十分気をつけて、5分から10分を目安にする。 ○元気な方と一緒に外気浴を楽しみ、会話も楽しむ。	6か月
3	42	毎食後に歯磨きを行い、磨き残しの介助を行っているが、技術面でのばらつきが見られる。	職員全員の口腔ケアに関する知識・技術の向上を図り、口腔ケアを通じて、生活の質を維持する。	○口腔ケア勉強会や研修の開催計画を立てる。 ○歯科衛生士の指導を受ける。 ○口腔内に問題がある場合の連絡体制と、職員の立ち合いを徹底し、職員間で口腔内情報の共有をする。	6か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。